

# ひと アート・人・ つながり

アーツ・マネジャーって？

第1回  
まちとつながる劇場と美術館  
2015年12月18日(金) 19:00~21:00  
塚田美紀 (世田谷美術館 主任学芸員)  
矢作勝義 (穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 芸術文化プロデューサー)

第3回  
場をつくるデザイン  
2016年2月20日(土) 14:00~16:00  
黒野有一郎 (一級建築士事務所 建築クロノ)  
鈴木一郎太 (株式会社大と小とレフ 取締役)  
吉野さつき (アーツマネージャー、ワークショップコーディネーター)

第2回  
人とつくるアート、人をつくるアート  
2016年1月15日(金) 19:00~21:00  
小川智紀 (NPO法人 STスポット横浜 理事長)  
加藤仲葉 (ままごと 制作)

場所 / 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B



こんにちは、私たちはアーツ・マネジメントについて学んでいる学生です。

“アーツ・マネジメント” ってなんでしょう？ そもそもアートってなんだか遠いものだと思いませんか？  
 実はそんなあなたとアートを結びつけるのも、アーツ・マネジメントの役割なのです。

アーツ・マネジメントには美術館や劇場の他、まちのいろいろなところで  
 アートとの出会いをつくり、その可能性を活かす役割があります。



この企画では毎回異なるアーツ・マネジメントの領域の方にお話を伺います。

現場の必要性ごとに異なるアーツ・マネジメントの手法や共通点を知り

まちや人のために活かされるアーツ・マネジメントの可能性について一緒に考えてみませんか？

**第1回**

**まちとつながる劇場と美術館** 2015年12月18日(金) 19:00~21:00  
 塚田美紀(世田谷美術館 主任学芸員) × 矢作勝義(穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 芸術文化プロデューサー)

**第2回**

**人とつくるアート、人をつくるアート** 2016年1月15日(金) 19:00~21:00  
 小川智紀(NPO法人STスポット横浜 理事長) × 加藤仲葉(ままとと 制作)

**第3回**

**場をつくるデザイン** 2016年2月20日(土) 14:00~16:00  
 黒野一郎(一級建築士事務所 建築クロノ) × 鈴木一郎太(株式会社大と小とレフ 取締役)  
 吉野さつき(アーツマネージャー、ワークショップコーディネーター)

**料金** 各回：一般 1,000円 / 学生 800円 / 3回セット割引 (一般のみ) 2,500円  
 ※事前にご予約の上、当日受付にてお支払いください。

**定員** 30人程度(先着順)

**予約方法**

以下の予約フォーム、メールアドレスからお申し込みください。

**11月18日(水) 10:00より受付開始**

**予約フォーム** <http://arthitotunagari.blogspot.jp>

**メール** [art.hito.tunagari@gmail.com](mailto:art.hito.tunagari@gmail.com)



お申し込みの際は、下記の必要項目をメール本文にご記入の上送信してください。

- お名前(ふりがな)
- 一般または学生いずれか
- 参加を希望される回と日程
- 各回のご予約人数
- ご連絡先電話番号
- このトークに興味を持った理由
- ゲストに聞いてみたいこと

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT でもお申し込みできます。

**穂の国とよはし芸術劇場 PLAT プラットチケットセンター**

電話 0532-39-3090(10:00~19:00)

ウェブサイト <http://toyohashi-at.jp>

**会場**

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B



**お問い合わせ**

メール [art.hito.tunagari@gmail.com](mailto:art.hito.tunagari@gmail.com)  
 (吉野ゼミ)

電話 0532-39-8810  
 (穂の国とよはし芸術劇場 PLAT)

**愛知大学文学部現代文化コースメディア芸術専攻について**

演劇やダンスなどの身体表現や、映像、音楽、空間の創造や情報化社会における編集デザインまで、さまざまな表現メディアに触れることや、現代のアートシーンにおける多様で領域横断的な表現についての“体験的な学び”を重視しています。アートを通じて人や社会と関わることを考え、批評眼とクリエイティブな発想力やマネジメント力を養い、グループでの卒業制作を通じて、互いの表現や存在を尊重し合いながら他者と協働する力を育てます。

**主催** 愛知大学文学部現代文化コースメディア芸術専攻吉野ゼミ  
 公益財団法人豊橋文化振興財団  
**企画・制作** 吉野ゼミ2期生 加藤友梨 鈴木爽夏 高正郁子 中村有香 服部享平 平野祥子  
**チラシデザイン** 表：加藤友梨 平野祥子 裏：高正郁子 中村有香  
**イラスト** 平野祥子



最新情報更新中!



**塚田美紀** つかだみき

大学院で教育学を専攻し、2000年より世田谷美術館勤務。2012年度までは主に教育普及プログラムを、それ以降は主に展覧会を担当。前者の例として、地域の学校と連携する「美術鑑賞教室」、美術 × 身体表現のワークショップ・シリーズ「誰もいない美術館」、建築を活かすパフォーマンス・シリーズ「トランス/エントランス」など。



**矢作勝義** やはぎまさよし

1965年生まれ。東京都世田谷区出身。東京都立大学在学中から演劇活動を開始。1998年4月、世田谷パブリックシアターにて劇場勤務を始める。2012年4月より(公財)豊橋文化振興財団勤務。2013年4月30日『穂の国とよはし芸術劇場 PLAT』開館を経て、2015年4月より芸術文化プロデューサーを拝命。



**小川智紀** おがわともり

03年、文化庁新進芸術家国内研修員(アートマネジメント分野)。04年より、STスポット横浜で地域連携事業の企画制作に従事。現在は、地域の民間団体の文化活動をサポートするヨコハマアートサイト、学校とアートの現場をつなぐ横浜市芸術文化教育プラットフォームを担当している。



**加藤仲葉** かとうなかば

愛知県生まれ。制作。2010年愛知で滞在制作が行われた、ままとと『あゆみ』に制作助手として関わる。以後、フリーの制作者として活動。アートプロジェクトを行う団体「長者町まちなかアート発展計画」にて企画制作を行う。2014年ままとと加入。近年は穂の国とよはし芸術劇場 PLAT での高校生や市民が参加する演劇公演にも制作助手として携わる。現在も愛知を拠点に活動中。



**黒野一郎** くろのゆういちろう

1967年、愛知県豊橋市生まれ。武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業。野沢正光建築工房を経て、2004年、豊橋帰郷、『一級建築士事務所 建築クロノ』設立。2014年より、豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 非常勤講師。現在、『大豊協同組合』代表理事、アートイベント『sebone』実行委員長、『駅前デザイン会議』常務理事などを勤める。



**鈴木一郎太** すずきいちろうた

浜松市生まれ。イギリスで10年ほどアーティストとして活動後、NPO法人クリエイティブサポートレッツにて、様々な分野と連携した文化事業を担当。2013年、建築設計から企画など、ハードとソフト両方を扱う会社を、建築家の大東翼とともに設立。コミュニティスペース、地域プロジェクトの研究、展覧会、トークイベント、演劇作品、ゲストハウスプロデュースなどを行う。



**吉野さつき** よしのさつき

英国シティ大学大学院でアーツマネジメントを学ぶ。公共ホール勤務、英国での研修(文化庁派遣芸術家在外研修員)後、コーディネーターとして、教育、福祉などの現場でアーティストによるワークショップを数多く企画。アウトリーチ事業やワークショップの企画運営を担う人材育成にも各地で携わる。2012年より愛知大学文学部現代文化コースメディア芸術専攻准教授。